

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	よいこの森こども園
------	-----------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

平成30年3月3日・17日

③事業者情報

名 称： よいこの森こども園	種 別： 幼保連携型認定こども園
代表者氏名： 理事長 立山貴史	定員（利用人数） 125名
所在地： 〒870-0243 大分市花江川4番12号	
TEL： 097-527-6433	

④総評

◇評価の高い点

・【理念、基本方針が明文化され周知が図られている。】

理念及び保育目標等を重要事項説明書、入園のしおり、パンフレット、HPに掲載しており、新採用職員には採用前合同研修及びOJTで、職員には誉める保育研修等を通じて周知・習熟させ、保護者等には入園前全体説明会・個人面談及び年二回の保護者説明会・個人面談で周知が図られている。

・【運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。】

ホームページに保育理念・保育目標、保育内容、事業計画・事業報告、決算情報、苦情・相談の体制や内容が適切に公開されている。

・【保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。】

「職員の心得マニュアル」中の「保育の基本編」、保育マニュアル等文書化されている。新規採用職員あての採用前合同研修や都度の園内研修等を通して、実施方法の現場定着を図り保育が提供されている。

・【一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている】

異年齢児の子どもたちを複数の保育者で保育するチーム保育により、子どもの状態や発達段階に応じた保育を実践している。「褒める保育」や「自主自発の保育」に取り組んでいる。

・【子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。】

クラス担任を置いていないためフロアを担当している複数の保育士は、伝言ボードを使用するなど工夫して送迎時保護者からの口頭の情報を共有している。スマートフォンアプリを利用して献立や欠席の連絡ができる。年に2回保護者会及び個別面談会や年1回の育児講演会兼親子保育会、年1回の親子食事会・食育講座で保育者と保護者が関わる機会を提供している。

・同法人の九州内での姉妹園の保育者で取り組む九州ブロック振り返りチェックや園独自の保育振り返りチェックを行い、指導保育共有が分析し個別指導を行っている。

◇改善を求められる点

・【総合的な人事管理が行われている。】

人事評価基準を明文化するとともに職員に明示することが検討課題となっているので改善策を期待する。

・【アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。】

「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」に沿って食物アレルギー以外のアレルギー疾患についても職員で情報を共有し、組織的に対応できる体制を整える取り組みを期待する。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回の受審は、旧幼保連携型認定こども園時代の平成24年度以来、5年ぶりの受審でした。

幼保連携型認定こども園教育・保育要領が改訂され、教育及び保育の質をさらに高めて行くためにカリキュラムマネジメントの重要性などが強調される中、今回の受審を通じて、園の運営や保育教育全般について職員集団で振り返ることができました。あらためて園の良さや課題が明確になりました。

課題として、評価項目65項中のb6項目については、今後の展開への社会的期待として受け止め、着実に取り組んでまいりたいと存じます。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）